

居合道たより 43号



居合道ながさき



犬耳を立て土を嗅ぐ啓蟄に／高浜虚子・啓蟄(けいちつ)

啓蟄は「春の陽気を感じ、地中で冬ごもりしていた虫が動き出し、はい出してくる季節」と言われています。啓蟄の時期は 2024 年は節気において三番目に訪れる節気です。今年3月6日(火)頃に訪れ、その期間は啓蟄の日から次の節気である春分の日の前日までとなります。南の地域では春が訪れ、北国は春を待ち焦がれている。現代日本での啓蟄は、そんな時期のように感じます。



写真：モクレンの花

今年は新型コロナウイルス感染も落ち着き、居合道の講習会や大会なども正常化されることになりました。行動を制約された時間を取り戻し、日常化が戻ってきました。明るい陽射しが射ってきています。これからは本来の居合道の楽しみ方を考えて、過ごすのも良いのかもしれませんね。

居合道中央審査会・・・樋渡 彰氏 六段合格(京都武道センター)

令和6年3月6日(日)京都市武道センターで実施された居合道七段・六段審査において六段に樋渡 彰(修道塾 長与町)が見事合格をしました。日頃の稽古に対する熱い思いや弛まぬ努力の成果が現れたのだと思います。おめでとうございます。



県居合道大会での演武

審査会立て看板

京都武道センター

報告(1)・・・長崎県剣道連盟居合道部年間事業計画(まとめ)

《居合道春季段位審査会・講習会》	4月7日(日)	長崎県立武道館(佐世保)
《第1回長崎県居合道委員会・理事会》	5月18日(土)	長崎県立武道館(佐世保)
《第54回長崎県段別居合道選手権大会》	5月19日(日)	長崎県立武道館(佐世保)
《居合道七段・六段 段位審査会》	6月28日(金)	福岡県久留米市総合体育館
《全日本剣道連盟居合道中央講習会》	6月29日(土)～30日(日)	同上
《西日本地区居合道講習会》(4段以上)	6月29日(土)～30日(日)	同上
《全剣連居合道伝達講習会》	7月14日(日)	長崎県立武道館(佐世保)
《第59回全日本居合道大会》	10月19日(土)	東京武道館(足立区綾瀬)
《長崎県居合道秋季講習会》(AM)	12月1日(日)	
《第6回長崎県居合道演武大会》(PM)	《第1回居合道級位審査会》	長崎県立武道館
《段位審査会八段・七段・六段》	12月7日(土)12月8日(日)	(江戸川区)
《第25回県下剣道祭》	12月15日(日)	三菱重工体育館
《第2回居合道委員会・理事会》	1月26日(日)	県営野球場(第2会議室)
《春季居合道講習会・級位審査会》	3月23日(日)	長崎県立武道館(佐世保)
	(PM)	《第2回居合道級位審査会》長崎県立武道館

お知らせ(1)・・・春季居合道講習会及び春季居合道級位審査会

令和5年度春季居合道講習会及び春季居合道級位審査会を開催致します。

- 1 期日 講習会 : 令和6年3月24日(日) 10:00~16:00
級位審査会 : 平成5年3月24日(日) 16:00~
- 2 会場 長崎県立武道館(佐世保市熊野町)

お知らせ(2)・・・県剣連会費及び居合道部会費納入について

<長崎県剣道連盟年会費及び居合道部年会費納入のお願い>

令和6年度長崎県剣道連盟年会費と居合道部年会費を併せて納入お願い致します。

- 1 長崎県剣道連盟年会費
 - ① 四段以上は2,000円 ②三段以下は1,000円 ※学生(小中高大)は免除
- 2 県居合道部年会費
 - ① 一般 2,000円 ②学生(小中高大)は免除
- 3 納入期日 令和6年4月26日(金)までに納入、春季講習会又は直接事務局(竹本宛)へ振り込みをお願いいたします。

お知らせ(3)・居合道段位審査会及び春季居合道講習会

令和6年度居合道段位審査会及び春季居合道講習会を開催致します。

- 1 期日 審査会：令和6年4月7日(日)10:00~12:00(9:00受付)
講習会：平成6年4月7日(日)13:00~16:00
- 2 会場 長崎県立武道館(佐世保市熊野町)
- 3 審査会 ※午前10時00分開始(受付9時00分~9時30分まで)
- 4 審査要領 学科 段位受審者全員に対して行う。(当日、清書用紙を提出)
実技 初段、二段、三段は全剣連居合5本(当日指定)
四段、五段は古流1本(自由)、全剣連居合4本(当日指定)
制限時間6分(始め及び終わりの礼式を含む)
- 5 申込み 令和6年3月24日(日)までに専用申込書を居合道事務局提出。
※初段受審者は令和6年4月7日で満13歳以上であること。
- 6 注意事項 段位(昇段)審査会は年間1回(4月審査)のみ実施
学科試験は「学科試験問題を指定のA4用紙」にボールペン等で事前に清書して、
当日受付に提出する。(問題内容は長崎県剣道連盟ホームページにも掲載)

「居合道 徒然の考」(1).....居合道教士七段 加藤忠清

居合道教士七段 加藤忠清先生が亡くなられて2年が経ちました。生前にいただいた資料には私達、居合道を学ぶものに対する教訓が多くあります。ここではその一部を紹介したいと思います。

**** 緊張をゆるめる*****

試合が近づく或いは段位審査を前にしたとき、誰でも緊張するものです。緊張するのはみな同じ。「良い業をみせよう」「もっとがんばろう」などと、自分を必要以上に良く見せようという意識が強いと、緊張の度合いはますます強くなるものです。また、緊張する人は、普段より呼吸が浅くなっている人が多いのだそうです。呼吸が浅くなるということは、鼻先、口先だけで呼吸している状態になっているのです。ですから深呼吸をして、意識的に腹式呼吸をすると良いと言われています。もう一つ、緊張を緩める方法として、右手親指を握り込んで思っきり息を吸い込む、ギュツと握りしめて息を吐く緊張が無くなるとも言われます。実践してみてください。

**** 稽古法について学ぶ ****

講習会の中で学んだ言葉をいくつか列記してみました。居合を稽古するに当たって参考にして下さい

①「私は稽古しています」は無意味。理論、理合に叶った稽古をすることでレベルアップを図る。

②居合は「形」に表れるものであるから、無意識の稽古もまた無意味である。

③ 一つ一つの動作を極める(決める)こと。

稽古法の一つとして座り業の「四方切」は効果的。姿勢を崩さず方向を定め、手の内を正しく、確実な切り下ろしを心掛ける。

④座り方・威厳をもって、針のムシロに坐する気持ちで座る。

⑤納刀・納刀で腰を振ることの悪しきは、腰を振ることで攻めのエネルギーを逃がし、腰の構えを崩すことになる。

⑥最後まで「攻め」の心を崩さない。「抜き付け」「切り下し」「血振り」までスピードをゆるめない。(気を抜かない)

今一度、己の稽古を振りかえって見て下さい。

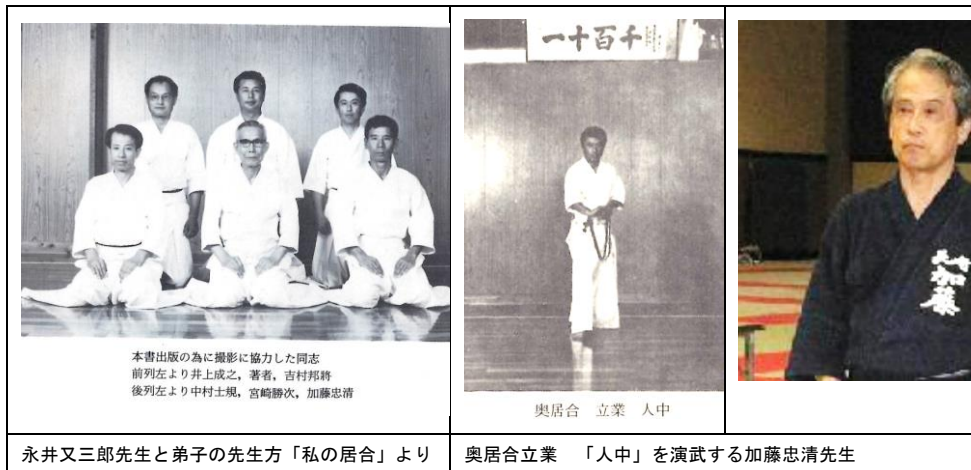
**** 姿勢を整えることの大切さを知る ****

居合を稽古していると、着付けや姿勢を注意されることがあります。着付けや姿勢は、居合人にとって基本の基本だからです。

日本の美意識は「正座」にあります。床の間の花も、座敷から見る庭も、正座のから見る目線が最も美しいと言われ、正座は古来より日本人の美の原点なのです。着装もまた同じです。「着付けの乱れは心の乱れ」とも言います。

襟元の乱れや背中の中の脹らみ、特に袴の後ろ下りの着装は注意しなければなりません。美しい所作や美しい業は、キチっとした着装から生まれ「位」「品格」につながるからです。また「無駄な動作はしない」ことです。無駄な動作は「塵業」(チリワザ)と言って、例えば、落ち着かなく手を無駄に動かしたり肩をゆすったり、目がキョロついたりすると業も乱れ、位も品格も失われます。

①立つ、座る、抜き付ける、切り下す、残心② 身構え、気構え、心の構え 姿勢を整え、着装を正し、無駄のない所作から「位」は生まれます。



永井又三郎先生と弟子の先生方「私の居合」より

奥居合立業 「人中」を演武する加藤忠清先生